

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2024-25年度 国際ロータリー第2650地区ガバナー月信

September
2024

9

Vol.3



采女祭 花扇奉納行列



吉田寺 放生会



采女祭 管絃船の儀
(采女祭保存会)

RI第2650地区スローガン

持続可能なロータリーに！共に学び、共に行動

Make Rotary Sustainable! Learn together Act together

ロータリー特別月間 9月 | 基本的教育と識字率向上月間

2024-25年度 ガバナー
中本 勝

2024-25年度 国際ロータリー会長
ステファニー A. アーチック

Rotary
District 2650



9月

— 基本的教育と識字率向上月間 —

9月になりました。9月は基本的教育と識字率向上月間です。私の不得手な英語で敢えて言いますと、「Basic Education & Literacy Promotion Month」というそうです。

識字率向上なんて、政情不安な開発途上国での問題であって、我が国とはほとんど関係がないと考えておられるロータリアンが大勢おられるかも知れませんが、次の2つの点について少しだけ考えてください。

第一点目。「夜間中学」というのをご存じでしょうか。様々な事情で義務教育を修了しないまま学齢期が過ぎた人や外国籍の人やその子供で本国での義務教育を受けないまま日本で暮らしている人は我が国にも一定数おられます。それらの人々が学ぶ公立の中学の夜間学級は夜間中学と呼ばれています。現在10都府県28市区に34の夜間中学があり、2650地区では京都市に1校、奈良県下に3校の夜間中学があります。

同質性とか均質性を重んじる日本という社会において、読めない書けないことの苦勞と疎外感が開発途上国でのそれとは比較にならないくらい大きいと言えましょう。親しい人にすら打ち明けられないくらい辛いことも知れませんが、そのような人に対し、自己責任と切り捨てるのではなく、人生のどの段階においても学びを支援できる寛容な社会であってほしいものです。

第二点目は、Literacy とは単に日本語の読み書きだけではないことです。例えばIT リテラシーとかコンピューター・リテラシーといわれるものがあります。この分野では私など絶対的弱者であり、スマホの操作すら基本的に理解しておらず、はなはだ怪しい状態です。しかも、技術革新が急速で付いて行くこともできません。弱者のひがみかも知れませんが、IT リテラシーに精通されている方々はそれを誇るあまりそうでない我々に対して冷淡な感じがしないでもありません。弱者の我々は、恥ずかしくて今さら聞けないという思いと、今聞いておかないと金輪際分からないままになるという思いのせめぎ合いの毎日です。

IT リテラシーの向上 (Promotion of IT Literacy) こそ、わが国のロータリーが9月に取り組むべき重要な課題である、と叫んだら、識者の失笑を買うでしょうが、この分野においても、誰もが、人生のどの段階においても、学ぶことが出来る寛容な社会であってほしいものです。

IT 弱者のガバナー 中本 勝



国際ロータリー第2650地区
2024-25年度ガバナー

中本 勝

奈良ロータリークラブ所属

ガバナー公式訪問スタート

2024年7月10日～

今年度7月1日より中本ガバナー年度がスタートし、7月10日の京都ロータリークラブを皮切りに公式訪問が始まりました。

当日、午前中は役員・理事懇談会が開催され、市川誠会長よりクラブの概況・本年度の方針が発表され、そのあとガバナーの講評があり、すべて厳正に執り行われ、終了しました。

昼からの例会ではガバナーアドレスが行われました。ガバナー自身の自己紹介から始まり、ステファニー A. アーチック RI 会長の方針「THE MAGIC OF ROTARY」、そして中本ガバナーの地区スローガンとされる「持続可能なロータリーに！共に学び、共に行動 Make Rotary Sustainable! Learn together Act together」についての説明がありました。

公式訪問は、このあと11年半ばまでかけて95クラブで開催されます。

(地区幹事長 松山 隆 奈良 RC)



公式訪問へ向かう車内にて (右・ガバナー、左・幹事長)

米山奨学生祇園祭体験会

2024年7月12日 京都さかの館～祇園祭菊水鉾周辺

2年連続のあいにくの雨空でしたが、奨学生は「これがいいかな？あれがいいかな？」と言いながら各々好みの浴衣を選び、スタッフの方に着付けをして頂きました。ほとんどの奨学生が浴衣を着るのが初体験で、「とても楽しみにしていた」「着られて良かった」と皆よろこんでいる様子でした。昼からは奨学生同士で写真を撮ったり、菊水鉾近辺を練り歩き、食事をとったりそれぞれに祇園祭の雰囲気を楽しんでいました。2650地区の独自事業であるこの行事は、奨学生に日本文化を体験し、知ってもらえる意義のあるものと開催の度に感じます。京都さかの館の田中元子様（京都紫竹 RC 会員）並びにスタッフの皆様、そして、ご多忙の中、奨学生と共に参加いただきましたカウンセラーの皆様、本当にありがとうございました。



(地区米山奨学委員会 委員長 片山隆永 福知山 RC)

次年度公共イメージ担当者会議

2024年6月8日 ガバナー事務所 (ZOOM 配信)

新年度に向けて各クラブのご担当者を対象に開催したところ、地区内クラブ92名、次年度AG10名、計102名のご参加をいただきました。今回も直近重点課題である3つテーマを絞りました。

① MyRotary の機能紹介と登録案内

ラーニングセンターの公共イメージコースの紹介と奉仕のアイデアや成功事例を掲載しているロータリーショーケース（今後奉仕プロジェクトセンターへ移行）の使用法をご説明させていただきました。

ラーニングセンターは新入会員がロータリーの基礎知識を学ぶことのできるだけでなく、経験が豊富な会員にも新たな発見がある魅力的なものになっています。是非ご活用下さい。また、地区内の MyRotary 登録率は45.26% (2024/06/07) で2022-23年度より+120名 (3.41%UP) で、Zone 3 では11地区中8番目の登録率となっています。まだ MyRotary の登録をされていない方は登録をお願いします。

② ビジュアルアイデンティティについて

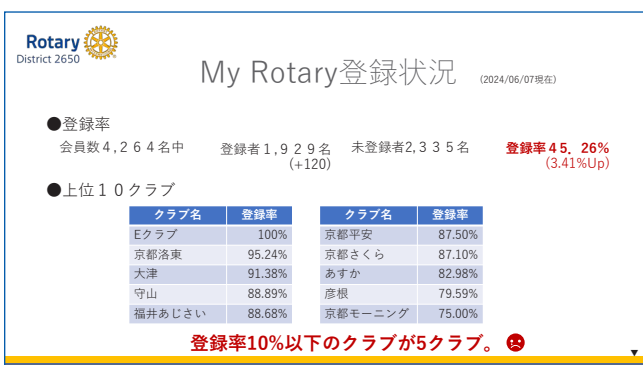
ロータリーの名称やロゴの使用方法について、RI から示されているガイドラインを要約してご説明させていただきました。ロータリーのロゴを単独使用できるのは RI のみですので、クラブでロゴを使用する場合はロータリーのロゴとクラブ名を組み合わせたクラブ公式ロゴを使用してください。

③ 地区 WEB サイトの活用と各クラブの WEB サイト運用について

昨今のインターネットの利用状況の説明から現時点でホームページに必要な要件・注意事項、各クラブが単独でホームページの運用が難しい場合は是非地区ホームページのクラブページをご活用ください。

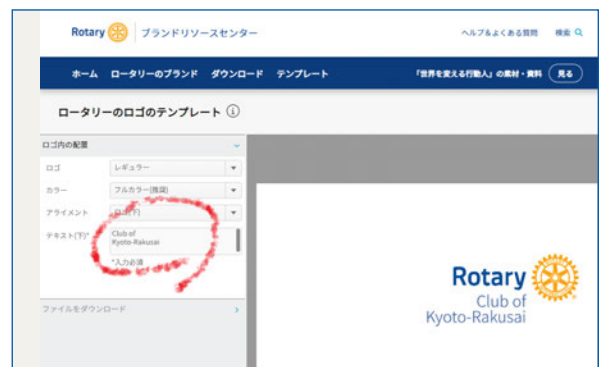
今回の担当者会議が MyRotary 登録率並びに公共イメージの向上、地区・クラブのホームページ情報更新を円滑に進める一助になれば幸いです。

(地区公共イメージ委員会 委員長 富士川拓也 あすか RC)



当日の発表資料より My Rotary 登録状況

当日の資料と会議の録画については、地区ホームページに公開しております。



RC 名入りのロゴ作成画面

RLI ファシリテーター研修会

2024年7月21日 ホテル エルシエント京都八条口

酷暑の中、実施した研修会は、野口委員長の司会のもと、中本ガバナーのご挨拶、担当諮問委員の坂本パストガバナーのご挨拶につづき、RLI 日本支部地区支援チーム第3地区担当2010-11年度2720地区パストガバナーの木下光一様による『人生を豊かにするロータリー。それを可能にする RLI』という演題で講義をしていただきました。その後、参加者によるディスカッションを行い、「効果的なリーダーシップ戦略」「コンセンサスの形成」「国際奉仕プロジェクトとは」という議題でファシリテーターを輪番制にして議論を深めました。

研修会終了後は、懇親会があり、議論した内容を中心に親好を深め、盛会のうちに終了しました。今後もファシリテーターの増強をすすめていきます。是非、RLI 研修会にご参加ください。

(地区 RLI 委員会 委員 宇田 毅 大津中央 RC)



第1回クラブ職業奉仕担当者研修会

2024年7月28日 キャンパスプラザ京都 2階ホール

今年度、委員会初めての研修会として、各クラブの職業奉仕担当者の皆様にお集まり頂き、リアルと ZOOM のハイブリット開催で100名近くの参加数となりました。中本ガバナー、北河原パストガバナー、また松山幹事長をはじめとする幹事団の皆様にもご参加頂きました。

今回の研修会では近年の RI が考える職業奉仕をテーマに2017年に発行されました職業奉仕の実践の手引きの中に書かれています RI が進める職業奉仕実践について皆様と考えを深める機会と致しました。また、後半では地区内各クラブでの職業奉仕事業の活動についても報告しました。ご参加頂きました皆様ありがとうございました。

9月から始まります地域別クラブ職業奉仕担当者懇談会へのご参加もお待ちしています。

(地区職業奉仕委員会 委員長 矢野雅史 京都洛西 RC)

地域別クラブ職業奉仕担当者懇談会日程

地域	日程	会場
滋賀地域	9月8日(日)	ホテルポストプラザ草津びわ湖
京都市域第1G・2G	9月22日(日)	ホテルオークラ京都
福井地域	10月5日(土)	福井県国際交流会館
京都市域第3G・京都南部地域	10月6日(日)	リーガロイヤルホテル京都
京都北部地域	10月14日(月・祝)	綾部市 I・Tビル
奈良地域	10月27日(日)	Acty 奈良



感動の RYLA

(京都市域第1グループ ガバナー補佐 伴戸恒夫 京都紫野 RC)



「地区に出向してみないか」という勧誘を受け、RYLA を企画開催する地区委員会に、7年間(内4年間は副委員長として) 出向させていただきました。

当地区での RYLA は、2泊3日の短期集中型のリーダーシップ育成プログラムで、30歳までの若者を対象として講演・座禅・エクスカージョン・ワークショップ等を通して、班ごとにグループディスカッションを取りながら、たどり着いた結論や解決策をまとめ工夫を凝らした発表を行うことで、リーダーシップのスキルを磨くというものです。



初日には初対面同士の集まりにかなりの緊張感でスタートするのですが、3日目の閉講式にはまるで学校の卒業式のように、沢山の事を学び今後の人生に生かしていきたいといったスピーチ、自信に満ちた姿、仲間と別れを惜しむ姿を目の当たりにし、胸が熱くなるシーンを何度も経験してきました。

RYLA を通じて、若者のリーダーシップ育成を支援することで青少年奉仕を実践できたと実感するとともに、一方受講生にとってはリーダーシップスキルを磨き、若者の心に生涯にわたる奉仕の精神を育み、ロータリーを通じた奉仕の機会へと導くことができるものと確信しています。ちなみに RYLA から RC に入会された山内喜代美氏(福井東 RC) の講演「RYLA から学んだリーダーシップ～すべては夢を描くことから始まった～」は正しく受講生にかなりのインパクトを与えたに違いありません。

ぜひロータリー会員の子弟、若手社員、広く次世代を担う若者にご参加をお勧めさせていただきます。

奉仕と親睦の輪で持続可能なロータリーに向けて

(京都市域第2グループ ガバナー補佐 小川睦美 京都西南 RC)



私が所属する京都西南ロータリークラブは、地域社会との強い絆を築くための青少年奉仕活動に力を入れています。その取り組みの一つが、毎年恒例の「嵐山子ども相撲大会」です。この大会は、地域の子どもたちが主役となり、相撲という日本の伝統文化を通じて互いの力を試し合います。



2024年度の大会で第12回目を迎えますが、右京区と西京区の200人ほどの児童が、簡易まわしを身につけて、学年別男女別で熱戦を繰り広げ、毎回悔し泣きの児童もあり、地域も会員も盛り上がり感動します。

新型コロナウイルスの影響や自然災害といった困難を乗り越え継続して開催することで、子どもたちに夢と希望を与え、楽しみにしている地域の方々も増え絆が深まりました。

持続可能なロータリーを目指す私たちにとって、このような奉仕活動は、会員間の親睦を深め、地域社会に対する責任感を育む大切な機会です。私もロータリーに所属しているからこそ、とても良い経験をさせて頂いており、これからも子どもたちの成長を支え地域社会に貢献する活動を続けていければと思います。

ロータリーの五大奉仕活動には、クラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、職業奉仕がございます。工夫しだいで継続した楽しい奉仕活動を通じて、クラブ会員同士の絆も深まり、クラブに国際社会に地域に良いことをする発信ができ、まさにロータリーの歯車がぐるぐると回り続けていくのではないのでしょうか。

学べる遊べるスポット

3 日本の鬼の交流博物館 (京都府福知山市)

平安時代、都で暴れまわった鬼の頭領・酒呑童子が拠点にした大江山の東に日本の鬼の交流博物館（以下「鬼博」）があります。様々な伝承によって、恐れられ、祀られ、年中行事にも登場する古今東西の鬼たちが大集合（面、鬼瓦、各種資料）。鬼は“魔なるもの”と言われますが、なかには魔除けとして頼りにされる鬼もいます。個性多様な鬼たちの気配を感じながら、鬼を知り、お気に入りを見つけてください。



常設展示された鬼の面など

「鬼博」へは初代ウルトラマンをデザインした故・成田亨氏が描いた鬼のラッピングカー「鬼タク 特別仕様車」に乗っていくのもおすすめ。詳細は福知山市サイト内「鬼タク」ページ（右②）をご覧ください。



①公式サイト



②「鬼タク 特別仕様車」



高さ5m・重さ10tの巨大鬼瓦と鬼博

DATA 〒620-0321 京都府福知山市大江町佛性寺909 [TEL] 0773-56-1996 [開館時間] 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
[休館日] 月曜(祝日の場合は開館し、翌平日休館)、年末年始

写真提供：福知山市教育委員会

国際ロータリー第2650地区 2024年6月 会員の動き

6月入会者一覧

クラブ名	氏名	職業分類	クラブ名	氏名	職業分類	クラブ名	氏名	職業分類
京都	林 真司	蒸留酒製造販売	京都洛中	青山 りか	司会サービス	近江八幡	岳 一隆	宮司
京都	機田 晴久	新聞発行	京都西南	平栗 由貴	甘味処	大津	柳澤希世人	住宅建設
京都平安	磯田 依子	輸入卸売業	福井北	柳町 高正	和食料理店・EC販売	奈良	井村 龍磨	内科医
京都東	柿本 円	広告代理業	東近江	柳田 真也	金属溶接機械加工	奈良大宮	森田 住秀	印章製造販売
京都北東	本間 伶圭	ホテル	東近江	濱田かおり	運輸業	奈良大宮	浦野 昌彦	保育園
京都城陽	名頃 嘉一	塾経営	彦根	大友 幸哉	ホテル	大和高田	伊森 隆敏	生命保険
京都南	寺地 永	ボクシングジム経営	草津	辻 典子	生命保険			
京都西	飯塚 弘喜	生命保険	草津	杉本 隆太	リサイクル業			

6月退会者一覧

クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名
綾部	浅倉 修	京都紫野	石橋広一郎	福井	油谷 啓司	甲賀	東 安宏	あすか	阪本 兼行
綾部	梅垣 正憲	京都紫野	野村純一郎	福井	小橋 信孝	甲賀	前田 耕祐	五條	下村 卓
福知山西南	古株 仁憲	京都中	大塚 棟弘	福井	小谷 哲治	甲賀	内田 伸一	五條	佐竹 祥光
亀岡	平野 智	京都中	多賀野博一	福井	櫻田真美子	甲賀	中島 裕介	平城京	武田 康子
亀岡中央	関口 清司	京都西	井上 敬章	福井	藤田 清彦	湖南	北川 明広	平城京	森本 勝也
京丹後	永砂 達郎	京都乙訓	小泉 勲	福井	山野井秀一	守山	稲田 齊	平城京	小牧 俊介
京都	重田 敦史	京都洛中	尾川 宣之	福井	八木 翔	守山	佐々木一郎	平城京	坂内 利隆
京都伏見	藤森 和彦	京都洛北	藤井 征	福井あじさい	矢田 弘	守山	北村 和成	平城京	相澤万裕子
京都伏見	藤森 信正	京都洛西	伊藤 哲雄*	福井フェニックス	竹下 照夫	長浜	大橋紳一郎	平城京	喜多 弘悦
京都伏見	沼田 春奈	京都洛西	牧 圭子	福井フェニックス	高木 清	長浜	北川 次夫	平城京	小北 道大
京都伏見	高崎 秀夫	京都洛西	篠原 栄二	福井フェニックス	田安 繁晴	長浜	安野 重幸	平城京	藤原 隆夫
京都伏見	谷口 博子	京都洛東	石田 祐樹	福井フェニックス	織田 利昭	長浜東	徳田 賀彦	橿原	藤原 恭子
京都伏見	弓削 経夫	京都洛東	杉崎 博	福井北	青山 文代	長浜東	神谷 正彦	橿原	中林 隆男
京都東	佐野 啓治	京都さくら	井形 亮*	福井北	上坂 泰啓	長浜東	片山 友治	奈良東	吉田 崇
京都東	田原 和也	京都さくら	古田 昭彦	福井北	大南 博幸	近江八幡	岳 尋幸	奈良東	田口 直樹
京都イブニング	河佐 英俊	京都西北	中川 敏彦	福井北	高島 勝之	大津	松田 善和	奈良西	相澤万裕子
京都イブニング	北岡 治子	京都西南	上村 哲弘	福井北	山内 克則	大津	齋藤 剛	奈良西	有馬 康明
京都南	生田 稔	京都紫竹	冬廣 憲二	福井南	前田 法子	大津	深尾 雅章	奈良西	金田 宗寛
京都南	小竹 治	京都紫竹	澤田 有紀	福井南	牧野 真也	大津中央	浜本 博志	奈良西	笹本 麻琴
京都南	山伏 裕一	京都田辺	米田 泰子	丸岡	松井 寛	大津中央	片山 麗児	奈良西	竹田 知弘
京都南	田島 勝也	京都山城	藤本 卓司	丸岡	南 利明	大津中央	瀬川 裕海	奈良西	谷垣 嘉輝
京都南	竹中 伸一	京都八幡	堺谷 清	大野	石澤 亮司	大津東	岩崎 辰雄	奈良西	中西吉日出
京都南	田中 義文	舞鶴東	古森 輝彦	武生	辻岡 俊三	大津東	高木 浩樹	奈良西	野阪 幸男
京都ローニング	磯部 真一	宮津	大谷 新一	武生府中	倉内 伸彦	大津東	今井 重典	奈良西	福川 益則
京都ローニング	増田 雅一	宮津	谷口 政史	東近江	井田 亮	大津西	今井 信幸	奈良西	松川 信夫
京都ローニング	杉山三千穂	園部	人見 和夫	東近江	岡部 久和	栗東	川崎 睦男	奈良西	松山 悦啓
京都紫野	堀村不器雄	園部	芦田 道祥	彦根	福尾 伸哉	あすか	田中 和宏	奈良西	三木 武彦

*名誉会員へ
*5月退会

6月ご逝去会員一覧

クラブ名	氏名
大津	新庄 博志
八日市南	野矢 善章
あすか	福田 倫也

(順不同・敬称略)



Kyoto | 国際ロータリー第2650地区
Shiga | 2024-25年度ガバナー **中本 勝**
Fukui | ●ガバナー事務所
Nara | 〒600-8216 京都府京都市下京区東塩小路町614番地 新京都センタービル5階520号室

TEL:075-343-2650/075-353-2650
FAX:075-343-2651 E-mail:gov2024-25@rid2650.gr.jp